

別添資料

抗コリン作用薬のリスク\*回避のため、抗コリン作用薬禁忌疾患（前立腺肥大、認知症、重症筋無力症）に使用されていると推察される患者を抽出し、処方医師に処方見直しの提案書を配布しております。対象となる抗コリン作用薬の継続の可否をご検討いただき、薬剤部に返信していただきますようお願い申し上げます。

抗コリン作用薬一覧（昭和大学病院・附属東病院 院内・院外採用薬）（2022年9月現在）

一般名	商品名	一般名	商品名
トリヘキシフェニジル	アーテン錠・細粒	ニトラゼパム	ニトラゼパム錠、ベンザリン細粒
ピペリデン	アキネトン細粒、ピペリデン塩酸塩錠	オキシブチニン	ネオキシテーブ
クロミプラミン	アナフラニール錠	ノルトリプチリン	ノルトレン錠
アモキサピン	アモキサンカプセル	フロビベリン	バップフォー錠 PL顆粒
アルプラゾラム	アルプラゾラム錠	フロメタジン	ピレチア錠、ヒベルナ散
イミダフェナジン	イミダフェナジン錠	ピルメノール	ピメノールカプセル
エスゾピクロン	エスゾピクロン錠	ミダゾラム	ブコラム口腔用液
エチゾラム	エチゾラム錠	ブチルスコボラミン	ブスコバン錠
ロルメタゾラム	エバミール錠	フルニトラゼパム	フルニトラゼパム錠
フルジアゼパム	エリスパン錠	ドスレピン	プロチアデン錠
フルタゾラム	コレミナール錠	プロチゾラム	プロチゾラム錠
ジアゼパム	ジアゼパム錠・散、セルシン、ダイアップ坐剤	プロマゼパム	プロマゼパム錠
シベンゾリン	シベノール錠	ソリフェナシン	ソリフェナシンコハク酸塩
クロキサゾラム	セパゾン錠 セレスタミン配合錠	ベモリン	ベタナミン錠
オキサゾラム	セレナール錠	シプロヘプタジン	ベリアクチン散・シロップ
ゾピクロン	ゾピクロン錠	クロルフェニラミン	ボラミン散・錠・シロップ
チキジウム	チキジウム臭化物カプセル	クロチアゼパム	リーゼ錠
フェソテロジン	トビエース錠	クロナゼパム	リボトリール錠・細粒
イミプラミン	トフラニール錠 トラベルミン配合錠	リルマザホン	リルマザホン塩酸塩錠
ジメンヒドリナート	ドラマミン錠	マプロチリン	ルジオミール錠
メベンゾラート	トランコロン錠	ジフェンヒドラミン	レスタミンコーワ錠
トリアゾラム	トリアゾラム錠	メダゼパム	レスミット錠
アミトリプチリン	トリプタノール錠	ヒヨスチアミン	ロートエキス散
		ロラゼパム	ロラゼパム錠

\*抗コリン作用薬によるリスクに認知症症状増悪、骨折リスク（転倒）、排尿障害増悪、重症筋無力症症状増悪がある<sup>1) 2) 3) 4)</sup>。

1) Age Ageing. 2015 Mar;44(2):213-8. PMID : 25324330

2) 高齢者の 医薬品適正使用の指針 - 厚生労働省 2018年5月

[https://www.mhlw.go.jp/content/11121000/kourei-tekisei\\_web.pdf](https://www.mhlw.go.jp/content/11121000/kourei-tekisei_web.pdf)

3) Ann Fam Med. 2017 Nov;15(6):561-569. PMID: 29133497

4) 各医薬品添付文書